和　　　文　　　題　　　目

[一行空白]

Title in English (英文題目)

[一行空白]

著者名（和　　文）
著者名（ローマ字）
所属名（和　　文）
所属名（英　　文）

[一行空白]

内 容 梗 概：約300文字（一行35文字で8～9行程度）以内で内容梗概を記載してください（必須項目）。

Abstract：Your abstract is limited to 200 words (a mandatory field) .

キーワード：最大5つまで記入してください（必須項目）。

Keyword : A maximum of five keywords shall be written in this line (a mandatory field) .

# 原稿用紙

研究会資料はA4版（白地）で，著者が作成したPDF原稿をそのまま扱います。PDFの作成は，図表のずれ等がないか，各自でご確認ください。原稿はカラーで作成いただいても結構ですが，白黒印刷でも理解できるようにご配慮ください。

## 原稿の書式

このWord用テンプレートファイルを用いて作成してください。また，LaTeX用テンプレートファイルもご用意しておりますので，LaTeXで原稿作成をご希望の場合には研究委員会（次頁の原稿ファイル送付先）までご連絡ください。

## タイトルなど（1頁目）

上記の例に従って，1頁目には必ず和英文題名，和英文著者名，和英文所属名，300字以内の内容梗概および200単語以内のAbstractと，最大5つまでのキーワードおよびKeywordを記載してください。

## 本文

上記の内容梗概に続けて本文を書きますが，一頁の行数は40行を標準とし，一行の文字数は，一段組とする場合48文字，二段組とする場合23文字（左右の段の間隔は二文字分）を標準とします。

# 原稿ページ数

原則8ページ以内とします。8ページを超過する場合には，事前に騒音・振動研究委員会（原稿送付先）までお問い合わせください。

# フォント，文字サイズ

使用する字体（明朝体，ゴシック体，Time New Roman等）は著者の自由とします。文字サイズは10.5～11ポイントを標準とし，極端に小さく読み難いサイズは避けてください。

# 図，表など

図表中の文字が小さくなりすぎないよう，可読性向上に努めていただきますようお願いいたします。

# 研究会資料のデータベース化

ご提出頂いた研究会資料はデータベース化し，年間購読会員の方に公開（毎年1月から12月までの研究会資料を翌年3月にデータベース登録）することを予定しています。その旨をご理解いただいた上で，資料の作成およびご提出をお願いいたします。

# 著作権

本研究会資料に掲載される論文の著作権については，日本音響学会の著作権規定によるものとします。

# 発行日

著作権保護のため，研究会の1週間前（7日前）が発行日です。

# 原稿送付先

締切日（通常，研究発表会の2週間前）までに下記までご送付ください。PDF形式およびWord形式の電子データの2点をご提出ください。ただし，LaTeXで原稿作成の場合には，PDF形式の電子データのみをご提出ください。

◆原稿送付先 （担当：騒音・振動研究委員会幹事，黒木拓）

asj-nvcom-secre@acoustics.jp

参考文献

[1] (雑誌の場合) 著者名，“標題，”雑誌名，巻，号，pp.を付けて始め－終りのページ，月(英語)年.

[2] (著書，編書の場合) 著者名，書名，編者名，発行所，発行都市名，発行年．

[3] (著書の一部を引用する場合) 著者名，“標題，”書名，編者名，章番号またはpp.を付けて始め－終りのページ，発行所，発行都市名，発行年．

[4] (国際会議の場合) 著者名，“表題，”会議名，No.を付けて論文番号，pp.を付けて始め－終りのページ，都市名，国名，月（英語）年．

(一社) 日本音響学会　騒音・振動研究委員会